

“不器用な子どもの動きづくりを学ぶ” 認知作業トレーニング コグトレの体験

発達障害のある子どもを含めて、走り方がぎこちない、ボールを遠くに投げられない、姿勢が悪い、といった子どもは小中学校に6～10%在籍していると言われています。今回の研修会では、発達障害のある子どもを含めた不器用な子どもたちに対するアプローチとして、近年注目されている「コグトレ」を体験したいと思います。

コグトレは、2016年5月16日日本テレビ系にて、認知機能の強化を目的とした身体的アプローチとして紹介されました。身体をうまく使うためには、協調運動を円滑に行えることに加え適度な固有感覚・筋力調整や注意・集中力、動作の予測や記憶力なども必要です。

不器用さへの適切な対応は、発達が気になる子どものみならず、認知障害を伴った各種精神障害(統合失調症、頭部外傷後遺症、認知症など)、高齢者の運動や運動器リハビリテーションの対象となる身体疾患に対しても応用できる取り組みです。

日時： 2016年 10月29日(土)13:00～17:00

場所： 大阪市舞洲障がい者スポーツセンター「アミティ舞洲」
受付～講義： 3階 研修室 実技： アリーナ

講師： 宮口幸治 立命館大学大学院 応用人間科学研究科
教授(児童精神科医、医学博士、臨床心理士)

- 著書：
- 『教室の「困っている子ども」を支える7つの手がかり—この子はどこでつまづいているのか?』(共著、明石書店、2014)
 - 『不器用な子どもたちへの認知作業トレーニング』(編著、三輪書店、2014)
 - 『コグトレ みる・きく・想像するための認知機能強化トレーニング』(単著、三輪書店、2015) 他多数



【プログラム】

12:30ー受付開始

13:00-13:10 開会挨拶 近畿ブロック会長 高橋 明 講師紹介
諸注意 近畿ブロック事務局

13:10-16:45 コグトレ体験 講義と実技（休憩を含む）
指導補助:近畿ブロック役員有志

16:45-16:55 閉会挨拶 近畿ブロック副会長 増田和茂

◆日 時: 平成28(2016)年10月29日(土) 13:00 ~ 17:00
(受付開始は12:30より)

◆会 場: 大阪市舞洲障がい者スポーツセンター「アミティ舞洲」
受付～講義: 3階 研修室 実技: アリーナ

〒: 554-0041 大阪市此花区北港白津二丁目1番46号
<http://fukspo.org/maishimassc/access/>

(無料バス等アクセスはURLもしくはQRコードをご参照ください)



◆定 員: 70名 申し込み締め切り 10月10日(月) 先着順

◆参加費(資料代含む) 1000円 当日申し受けます。* 活動証明あり

◆持ち物:屋内用シューズ 実技を行いますので動ける服装(トレーニングウェアなど)が必要です。

◆申し込み方法:

参加を希望される方は、参加申込書をE-mail でご送付ください。

①氏名 ②年齢 ③連絡先 (住所・携帯電話番号・メールアドレス)

③障がい者スポーツ指導者資格 初級・中級・上級 ④障がい者手帳の有無

【参加申し込み・お問い合わせ先】

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学産業社会学部 金山千広研究室
TEL:075(466)3174

E-mail: para.sports.kinki.block@gmail.com (研修申込み専用メール)

連絡はメールで行いますので、上記のメールアドレスから受信できるようにしておいてください。